

令和 7 年度主な事業

自然と都市が調和した人に優しいまち（環境と都市基盤）

（仮称）気候市民会議関係経費：5,595千円
次期環境基本計画等策定プロセスに市民の意見を取り入れるため、（仮称）気候市民会議を開催します。

住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金：19,725千円
市民が設置した住宅用新エネルギー機器等の購入費用の一部を補助します。

環境啓発事業関係経費：4,201千円
東京学芸大学等と連携し、環境フォーラム、子ども環境ワークショップ、森林教育事業等にて環境啓発を図ります。

子どもの遊び場等整備工事：87,450千円
栗山公園、三楽公園、梶野公園の3公園にインクルーシブデザインに配慮した遊び場および菜園等を整備し、誰もが「行きたくなる、居て良い」と思える公園づくりを行います。

一般廃棄物処理基本計画等策定支援委託料：11,440千円
一般廃棄物処理基本計画の改定、災害廃棄物処理計画の見直しおよび食品ロス削減計画の策定を行います。

浅川清流環境組合負担金：600,952千円
日野市、国分寺市および本市の3市による可燃ごみの共同処理を行うため、可燃ごみ処理施設の運営に関連する事業経費等を負担します。

清掃関連施設運営管理等委託料：534,600千円
安定的かつ効率的なごみ処理体制を確立するため、野川クリーンセンターおよびメタウォーターサステナブルパークこがねいを2施設合同で運営管理します。

生ごみ資源化モデル事業関係経費：4,351千円
資源化率の向上等につなげるため、家庭から排出される生ごみの戸別および拠点回収のモデル事業を実施します。

都道134号線整備に要する経費（第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業）：196,857千円
拡幅整備に係る用地取得、物件補償、整備計画策定支援委託、事業予定地管理に伴う整備工事等を行います。

都市計画道路関係経費：1,820千円
都市計画道路に関するアンケート調査の集計・分析を行い、市施行路線の検証およびアンケート結果に関する説明会を市内各所で開催します。

都市計画道路3・4・8号線整備に要する経費：40,235千円
拡幅整備に係る用地取得を行います。

武蔵小金井駅北口駅前東地区第一種市街地再開発事業補助金：216,000千円
再開発組合に対して、対象経費の2／3を限度として補助金を交付します。

木造住宅耐震助成に要する経費：11,330千円
木造住宅耐震化の普及促進を図るとともに、令和2年度末に策定した耐震改修促進計画を改定します。

道路新設改良に要する経費：196,683千円
市道第136号線電線共同溝引込管路設計・設置委託、市道第12号線電線共同溝設置工事・電線共同溝引込管路設計委託、橋りょう長寿命化補修工事（梶野橋）等を実施します。

地域公共交通計画策定および交通ネットワーク再編事業支援委託料：10,186千円
CoCoバスと路線バスを合わせて効率化を図ることを前提とした交通ネットワーク再編事業に取り組み、持続可能な運行形態の構築を図ります。

JR中央線高架下自転車保管所整備等事業関係経費：154,335千円
JR中央線高架下に新たな自転車保管所を整備し、貫井北町自転車保管所は解体して返還します。

東小金井駅北口土地区画整理事業委託料：444,600千円
仮換地の指定、建物等移転、整地、道路築造工事等を行います。

安心して過ごせる暮らしやすいまち（地域と経済）

防犯設備整備事業補助金：1,179千円
防犯カメラを設置する町会に対し、設置費用の一部を補助します。

東京都消防操法大会関係経費：1,835千円
東京都消防操法大会に出場することに伴い、訓練および本番で使用する操法用手袋、ホース、吸管、噴霧ノズル等を購入します。

回線使用料：440千円
防災公衆無線LANとは別に、屋外で情報収集ツールとしてタブレットの使用ができるよう消防団各分団に持ち運び可能なWi-Fiルーターを設置します。

災害対策に要する経費：12,083千円
備蓄計画に基づき、食糧、生活必需品、災害用携帯トイレ、医薬品等の備蓄を進めるとともに、食物アレルギー等に配慮した食糧および投光器（2台）、発電機（4台）、レスキューセット（3式）、スタンドパイプ（3式）、クワトロトイレ上物（4基）を購入します。

新医療資器材セット等整備委託料：3,426千円
災害用の新医療資器材2セットおよび備蓄医薬品1セットについて、点検および交換を行います。

産業振興プラン策定関係経費：7,302千円
産業振興プランについて令和7年度末で計画期間が終了するため、令和8年度以降の計画を新たに策定します。

心豊かにのびのびと子どもが育つまち（子どもと教育）

民間保育所補助金：1,934,005千円
保育の質の向上のため、認可保育所に対して補助金を交付します。

市立保育園の在り方検討に要する経費：2,361千円
保育の質の維持・向上に向けて、市立保育園を取り巻く課題を踏まえて、専門的かつ幅広い視点から今後の市立保育園の役割および在り方を検討します。

保育所運営等委託料：4,735,926千円
認可保育所等に対し、施設を運営するために必要な費用を交付します。

子どもの権利推進関係経費：332千円
子どもオンブズパーソンの周知および子どもの権利推進のため、新たにオンブズえんにち、中学生権利学習を実施します。また、啓発チラシを作成します。

民設民営学童保育所運営事業費補助金：44,876千円
民設民営学童保育所に対して実施している施設を運営するために必要な費用の補助について、令和7年度から新たに開設する1所に対しても補助を行います。

親子関係形成支援事業関係経費：747千円
子どもとの関わりに不安を抱えている保護者および児童に対し、講義およびグループワークを通じて助言等を行うことで、親子間における適切な関係性の構築を図ります。

低所得妊婦初回産科受診料助成：180千円
住民税非課税世帯または同等の所得水準の妊婦の経済的負担の軽減を図り、必要な支援につなげ

るため、産科の初回実費受診分について、1万円を上限に助成を行います。

産後ケア事業に要する経費：28,345千円
産後ケア事業について新規実施施設を増やすとともに、新たに自宅に訪問しケアを行う訪問型のサービスを開始します。

小金井第一小学校改築関係経費：465,505千円
学校施設の老朽化および35人学級への対応のため、埋蔵文化財発掘調査および新校舎建設・体育館改修工事を行います。

緑小学校改修関係経費：100,240千円
建築基準法等により必要となる既存校舎の改修工事を行います。

小中学校トイレ改修工事：16,760千円
学校トイレの環境改善のため、小金井第二中学校の便器洋式化工事を行います。

学校施設整備に要する経費：105,235千円
市立小・中学校における給水配管改修工事、防火設備等改修工事、給食室空調設備設置工事等を行います。

GIGAスクール環境整備事業：375,371千円
令和2年度に市立小・中学校で導入したタブレット端末について、耐用年数（5年）を迎えることから端末の入れ替えを行います。また、アクセスポイントの増設など環境整備を行います。

学校給食に要する経費：18,058千円
給食用強化磁器食器、回転釜、食器消毒保管庫および椀用かごを購入します。

学校給食費無償化関係経費：527,540千円
市立小・中学校の学校給食の食材費を補助することにより、学校給食費の無償化を行います。

森林体験参加児童補助金：5,282千円
林間学校において、生態系・森林構成に係るフィールドワーク調査、間伐、間伐材加工体験等の費用の一部を補助します。

校内別室指導関係経費：14,766千円
校内の教室以外の場所でであれば登校できる児童・生徒が安心して学校生活を過ごせるような支援を校内の別室において行うための支援員を配置します。

水泳指導委託料：3,776千円
気候変動やプール管理の課題に対応し、持続可能な水泳指導の在り方を検討するため、本町小学校の1年生から4年生までの水泳指導を試行的に委託します。

一人ひとりが自分らしく生きることができるまち（文化と生涯学習）

男女平等意識育成関係経費：725千円
男女共同参画情報誌「かたらい」をカラー印刷に変更するとともに、パートナーシップ宣誓制度のさらなる周知のための市内事業者向けリーフレットを新たに作成します。

市民協働支援センター関係経費：1,977千円
（仮称）新福祉会館内に開設される市民協働支援センターの設置に向けて、平成23年度に出された答申を基礎としながら、設置への再検討を行います。

第5次生涯学習推進計画策定関係経費：4,423千円
令和2年度末に策定した生涯学習推進計画を見直すため、社会教育委員会議の中に小委員会を立ち上げ、細部の検討を行い令和7年度末に第5次計画を策定します。

体育施設指定管理関係経費：268,484千円
指定管理先を変更し、キャッシュレス決済の導入やフィットネスマシン・プールロッカーの入れ替えを行い、サービス向上を図ります。

公民館空調設備等改修工事関係経費：65,230千円
貫井南センター館内および緑分館視聴覚室の空調設備等改修工事を行います。

少年教育事業に要する経費：177千円
公民館本館および貫井南分館にて少年教育事業を実施します。

誰もがいきいきと暮らすことのできるまち（福祉と健康）

災害時避難行動要支援者支援事業に要する経費：391千円
指定福祉避難所に災害用備品（発電機・投光器）を整備します。

重層的支援体制整備事業委託料：31,103千円
従来の相談支援に加え、多機関協働事業、参加支援事業、地域づくり事業を行うことにより、重層的支援体制整備事業を実施します。

（仮称）新福祉会館に要する経費：402千円
管理運営計画策定委員会および庁内検討委員会を開催し、（仮称）新福祉会館管理運営計画を策定します。

開かれた市政で誰もが信頼し合えるまち（行政運営）

（仮称）行財政改革2030策定関係経費：532千円
スマート自治体への転換をめざし、制度、組織、運営形態等の見直しをさらに進めるため、令和8年度を初年度とする新たな行財政改革の指針を策定します。

公共施設LED化事業委託料：448,649千円
安定的な施設管理を図り、温室効果ガス排出抑制行動に向けた取り組みを推進するため、市内公共施設の照明をLED化します。

新庁舎等建設に要する経費：179,568千円
新庁舎・（仮称）新福祉会館建設に向け、建設工事および関連業務を進めます。また、近隣住民等を対象とした建設工事に関する市民説明会を実施します。

ホームページ再構築関係経費：15,306千円
広報媒体の充実を図るため、令和8年2月に市ホームページをリニューアルします。

庁舎案内受付委託料：3,113千円
市民課窓口委託の拡充に合わせ、庁舎案内受付を委託することで、市民サービスのさらなる向上を図ります。

標準準拠システム移行関係経費：388,084千円
標準化法等で定められた業務および関連業務について、一体として標準準拠システム等への移行に対応するため、ガバメントクラウド上での設計構築および運用を行います。

オンライン申請・オンライン決済導入事業関係経費：16千円
市民課の所管する証明書の郵送請求について、オンライン申請およびオンライン決済を開始します。

コンビニ交付取扱手数料減額施策関係経費：921千円
「行かない窓口」の推進のため、コンビニエンスストア等における証明書の交付手数料を令和7年2月から同年5月まで10円に引き下げます。

住民基本台帳事務窓口委託料その2：28,136千円
現在一部民間委託している市民課窓口業務について、委託を拡充し業務の効率化および市民サービスのさらなる向上を図ります。

